

立命館大学大学院 入学試験要項 2022

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2022 年 9 月入学 / September 2022 Enrollment)

政策科学研究科 Graduate School of Policy Science

博士課程前期課程

- ・一般入学試験（日本語基準）
- ・一般入学試験（英語基準）
- ・社会人入学試験
- ・外国人留学生入学試験（海外推薦・日本語基準）
- ・学内進学入学試験
- ・飛び級入学試験

博士課程後期課程

- ・一般入学試験（日本語基準）
- ・一般入学試験（英語基準）
- ・社会人入学試験
- ・外国人留学生入学試験（海外推薦・日本語基準）

Master's Program

- ・Regular Admissions (English-based)
- ・In-University Advancement Admissions
- ・Accelerated Learners (Grade Skippers)

Doctoral Program

- ・Regular Admissions (English-based)

新型コロナウイルス感染症の影響により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、随時「立命館大学大学院入学試験情報サイト」(<http://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせしますのであわせて確認してください。

In case the contents of Application Guidelines need to be changed due to the novel coronavirus infection, the information will be updated on "Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website". Please be sure to check our website <http://www.ritsumei.ac.jp/gr/en/>.

注 「大学院入学試験要項（別冊）」もあわせてご覧ください。

– Please check the "Supplement to Application Guidelines".

- ・TOEIC®、TOEFL® は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・TOEIC® L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。

目 次

〈博士課程前期課程〉	
人材育成目的・ポリシー	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	2
1. 入学定員・入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	3
III. 出願前の事前相談について	5
IV. 出願書類	6
V. 選考方法・受験票について	10
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
VI. 「長期履修制度」について	11
〈博士課程後期課程〉	
人材育成目的・ポリシー	13
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	14
1. 入学定員・入学試験方式・方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	15
III. 出願前の事前相談について	16
IV. 出願書類	17
V. 選考方法・受験票について	20
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
〈共通事項〉	
I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）	21
II. 出願書類の提出について	23
III. 合格発表について	23
IV. 入学手続について	23
出願書類様式	46

CONTENTS

<Master's Program>	
Human Resource Development Goals and POLICIES	25
I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule	26
1. Applicable Major, Enrollment Capacity, Admission Method and Number of Students Accepted	
2. Schedule	
3. Application Fee	
II. Eligibility Requirements	27
III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application	29
IV. Required Documents	30
V. Screening Method and Examination Sheet	33
1. Screening Method	
2. Examination Sheet	
< Doctoral Program >	
Human Resource Development Goals and POLICIES	35
I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule	36
1. Applicable Major, Enrollment Capacity, Admission Method and Number of Students Accepted	
2. Schedule	
3. Application Fee	
II. Eligibility Requirements	37
III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application	38
IV. Required Documents	39
V. Screening Method and Examination Sheet	41
1. Screening Method	
2. Examination Sheet	
< For All Applicants >	
I. Individual preliminary Screening (Only if applicable)	43
II. How to Submit Application Documents	45
III. Notification of Results	45
IV. Admission Procedures	45
APPLICATION FORM	46

* 以下の事項は入学試験要項（別冊）に掲載していますので確認してください。

– Please also check the “Supplement to Application Guidelines” which includes important informations below.

- ・ 出願手続について How to Apply / Application Process
- ・ 出願上の注意事項 Points to Note when Applying for Admission
- ・ 大学院入学資格について Qualification for Admission to Graduate Schools
- ・ 入学試験受験にあたって Points to Note when Taking a Graduate School Entrance Examination
- ・ 入学手続について Admission Procedures (Information)
- ・ 学費およびその他納付金について Tuition and Fees / Other Payments
- ・ 奨学金・研究助成制度について Scholarships Available for International Graduate Students
- ・ 過年度入学試験問題について Past Examination Papers
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて Handling of the Information of Applicants

博士課程前期課程

I. 理念・目的

政策科学研究科は、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請への応答を目的としています。

II. 人材育成目的

政策科学研究科博士課程前期課程では、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請へ応えるという目的を達成するため、そこに学ぶ者について、現代社会が直面する政策課題を正確に理解し、適切な解決策を創造するために不可欠な研究能力の育成と実務能力のステップアップを目指しています。そして、政策科学の研究を通じて社会の諸問題に取り組むより高い能力を身につけた人材を輩出することを、本課程の目的としています。

III. アドミッション・ポリシー

政策科学研究科博士課程前期課程では、現代社会が直面する政策課題を正確に理解し、適切な解決策を創造するために不可欠な研究能力の育成と実務能力をステップアップさせるという教育目標・人材育成目標を掲げていることから、次のような学生の入学を望んでいます。

- ①社会の問題について、広く興味を有し、
- ②それらの諸問題の解決策を追求することを欲し、
- ③多角的なアプローチにより、既存のディシプリンを刷新しうる柔軟な思考力と幅広い視野を持ち、
- ④論理的思考力に優れた諸君

IV. カリキュラム・ポリシー

政策科学研究科博士課程前期課程では、現代社会が直面する政策課題を正確に理解し、適切な解決策を創造するために不可欠な研究能力の育成と実務能力をステップアップさせるという人材育成目的達成のための課程を以下のようなカテゴリーに分けて編成しています。

リサーチ・プロジェクト：領域横断的な教員の共同研究チームを組織し、それぞれのチームによる共同研究プロセスに学生が参加するプロジェクト型研究指導を行っています。研究課題や研究方法の特性に応じて、①公共政策クラスター、②環境開発クラスター、③社会マネジメントクラスター、の3つのクラスターを設定しています。

政策科学研究科目：政策科学研究には、現実の政策課題の理解と解決のために必要な「学知の総合力」が求められ、「総合」の対象となる個々の分節化された知識要素を以下のカテゴリーにわけて科目を開講しています。

- ①公共政策関連科目
- ②環境開発関連科目
- ③社会マネジメント関連科目
- ④共通科目
- ⑤外国語科目
- ⑥地域共創研究プログラム

V. ディプロマ・ポリシー

政策科学研究科博士課程前期課程では、現代社会が直面する政策課題を正確に理解し、適切な解決策を創造するために不可欠な研究能力の育成と実務能力をステップアップさせる人材を育成することを目的とし、2年以上在学して、正規の授業を受け、所定の単位を修得するとともに、必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査および最終試験に合格した場合、政策科学研究科博士課程前期課程の人材育成目的の達成とみなし、修士課程学位を授与します。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学定員・入学試験方式・募集人数

専攻	入学定員	入学試験方式	募集人数
政策科学 専攻	40 名	一般-J 一般入学試験（日本語基準）	5 名
		一般-E 一般入学試験（英語基準）	5 名
		社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験（海外推薦・日本語基準）	5 名
		学内 学内進学入学試験	若干名
		飛び級 飛び級入学試験	若干名

※入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
2 月	2021 年 12 月 23 日（木） ～2022 年 1 月 13 日（木）	2022 年 2 月 5 日（土）	2022 年 2 月 12 日（土）	2022 年 2 月 24 日（木）	学内
		書類選考 *1	—	2022 年 2 月 24 日（木）	一般-E 留学生
7 月	2022 年 5 月 26 日（木） ～2022 年 6 月 9 日（木）	2022 年 7 月 2 日（土）	2022 年 7 月 9 日（土）	2022 年 7 月 21 日（木）	一般-J 社会人 学内 飛び級
		書類選考 *1	—	2022 年 7 月 21 日（木）	一般-E 留学生

*1：**一般-E** については、研究科が必要と判断した場合は、電話およびメールでのインタビューを行うことがあります。

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の 10：00（日本時間）から可能です。

※災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

※大学の一斉休暇中は、電話・窓口・メールでの質問は受け付けられません。

3. 入学検定料について

入学検定料	入学試験方式
35,000 円	一般-J 社会人 留学生 学内 飛び級
5,000 円	一般-E

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」14 ページを参照してください。

Ⅱ．出願資格・要件

- ※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2022 年 9 月 25 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。
- ※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（21 ページを参照）に政策科学部事務室に照会してください。
- ※『最終学歴が中国の 3 年制の大学（専科）の者』または『最終学歴が中国の大学であるが、「大学院入学試験要項（別冊）」の 13 ページの基準を満たしていない者』は、事前の個別審査が必要です。個別審査については 21 ページを参照してください。

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者。
*学校教育法第 83 条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
 - (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
 - (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
 - (4) 外国の大学その他の外国の学校（* 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（* 2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成 28 年文部科学省令第 19 号）
 - (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
 - (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
 - (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
 - (8) 旧制大学等を修了した者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
 - (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 9 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
 - (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で 22 歳以上の者もしくは本研究科入学までに 22 歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 10 号～第 12 号）
 - (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。（* 3）
 - (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳以上の者または本研究科入学までに 22 歳に達する者。（* 3）
- * 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
- * 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（* 1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- * 3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、21 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一般－J

- 出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者。
- ※日本語を希望指導言語とする者が対象です。
- ※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

一般－E

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者。

※英語を希望指導言語とする者が対象です。

※大学院の授業内容を理解できる程度の英語能力を必要とします。

社会人

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当し、入学時点で2年以上の職業経験（NPO活動や主婦・主夫としての経験も含む）を有し、その経験を政策研究に結びつけ得る者かつ本学に来学して受験できる者。外国人留学生においては、わが国における「留学」の在留資格を有するものまたは本研究科入学までに取得する予定の者とする。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

留学生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(1)～(8)、(10)～(12)のいずれかに該当し、かつ本研究科専任教員の推薦を受けた者。

※本試験は、出願時から受験日において継続して海外に居住しており、本学に来学して受験できない者を対象とします。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

学内

つぎの(1)～(2)のすべてに該当する者。

- (1) 立命館大学政策科学部4回生に在籍し、2022年9月に卒業見込みの者（アメリカン大学との共同学位プログラムまたは交換留学制度による留学からの帰国者については、5回生についても出願資格を有するものとする）で、3回生第6セメスター終了時に卒業要件の修得単位が100単位以上ある者（副専攻科目はパッケージを満たしていない場合を含む）。

※転編入学生については、3回生で36単位以上修得していること（転編入学にあたって認定された単位はこれに含めない）。

- (2) 外国語については出願時に卒業に必要な単位をすべて修得済みであること。

※外国人留学生については、指定された外国語科目・単位数をすべて修得済みであること。

※転編入学生については、卒業に必要な単位をすべて修得済み、あるいは履修中であること。

飛び級

つぎの(1)から(3)の要件を全て満たす者

- (1) 立命館大学政策科学部3回生に在学している者
- (2) 3回生第5セメスター終了時に卒業要件単位を80単位以上修得していること
- (3) 3回生第5セメスター終了時に累積GPA（*）3.95以上である者

* GPA（GRADE POINT AVERAGE の略）の算出方法については、「大学院入学試験要項（別冊）」23ページを参照してください。

【入学資格】

本研究科入学までにつぎの(1)から(3)の要件を全て満たす者

- (1) 立命館大学政策科学部3回生を終了していること
- (2) 3回生第6セメスター終了時に卒業要件単位を100単位以上修得していること
- (3) 3回生第6セメスター終了時に累積GPA（*）3.95以上である者

Ⅲ. 出願前の事前相談について

一般-J 社会人

必須ではありません。ただし、研究指導を希望する教員に、指導可能であるかについて事前に相談したい場合にはコンタクトを取ることができます。詳しくは、政策科学研究科のウェブサイトを参照してください。

URL: <http://www.ritsumei.ac.jp/gsps/admission/contact.html/>

一般-E

出願希望者は出願期間前に、研究指導を希望する教員に、指導が可能であるかについて事前相談することが必要です。

留学生

出願には、本研究科専任教員の推薦書【様式 PS 4】が必要です。出願期間前に、推薦者となる本研究科の専任教員に相談してください。

学内

不要

飛び級

出願には、本研究科専任教員の推薦書【様式 PS 4】が必要です。出願期間前に、推薦者となる本研究科の専任教員に相談してください。また、副研究科長とも事前に面談してください。副研究科長への面談申し込みは、政策科学部事務室にお伝えください。

〈本研究科専任教員への連絡方法〉

研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出を行ってください。

■研究科ウェブサイト

<http://www.ritsumei.ac.jp/gsps/introduce/professor/>

■研究者学術情報データベース

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、政策科学部事務室までメールを送信してください。

■政策科学部事務室連絡先

gsps-adm@st.ritsumei.ac.jp

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、「大学院入学試験要項（別冊）」11 ページを参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、23 ページを参照してください。

※ 出願者本人から、指定された期間内に指定された全ての出願書類の提出および入学検定料の支払いがない場合には受理しません。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式					
		一般-J	一般-E	社会人	留学生	学内	飛び級
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△	○	△	△
(3)	在学証明書	—	—	—	—	—	○
(4)	卒業（見込）証明書	○	○	○	○	○	—
(5)	成績証明書	○	○	○	○	○	○
(6)	志望理由書	○	○	○	○	○	○
(7)	研究計画書	○	○	○	○	○	○
(8)	卒業論文またはゼミ論文の要旨	△	△	—	△	—	—
(9)	卒業論文またはゼミ論文	—	—	—	—	○	—
(10)	本研究科専任教員の「推薦書」	—	—	—	○	—	○
(11)	職業経験に関する報告書	—	—	○	—	—	—
(12)	日本語能力を証明する書類	△	—	△	△	—	—
(13)	人物紹介状	—	—	—	○	—	—
(14)	推薦状	—	○	—	—	—	—
(15)	英語能力を証明する書類	—	○	—	—	—	—
(16)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	△	△	△	—	—
(17)	教育職員免許状の授与証明書	△	△	△	△	—	—
(18)	パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー	△	△	△	△	△	△
(19)	長期履修制度申請書	△	—	△	—	—	—
(20)	勤務先証明書	△	—	△	—	—	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ該当する部分を記入してください。

(3) 在学証明書（原本）

(4) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

- ①「教育部学历证书电子注册备案表」
- ②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

- ①「教育部学籍在线验证报告」
- ②「Online Verification Report of Student Record」

(5) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(6) 志望理由書 【様式 PS1】

(7) 研究計画書 【様式 PS2-1】

(8) 卒業論文またはゼミ論文の要旨 【様式 PS3】

出願時までのゼミ等で成果物（卒業論文やゼミ論文等）の要旨を提出することができます。

- ・既に卒業論文を提出した者は、【様式 PS3】を用いて卒業論文の要旨を提出することができます。
- ・まだ卒業論文を提出していなかったり、卒業論文という仕組みがない者は、ゼミでの論文・レポートの要旨を提出することができます。それらに類するものがない場合は、提出は不要です。
- ・成果物が日本語または英語で執筆されている場合は、その成果物（＝卒業論文またはゼミ論文等）も併せて提出することができます。日本語および英語以外の言語で執筆されている場合は、成果物そのものの提出は不要です。

(9) 卒業論文またはゼミ論文（自由様式）

出願時までのゼミでの成果物

- ・既に卒業論文を提出した者は、卒業論文を提出してください。
- ・卒業論文を未提出の者は、3回生時のゼミ論文Ⅱ（「政策構想演習Ⅱ」）を提出してください。卒業論文計画書（「政策構想演習Ⅲ」）を既に提出した者は、併せて提出してください。

(10) 本研究科専任教員の「推薦書」 【様式 PS4】

(11) 職業経験に関する報告書（自由様式）

これまでの職業経験（NPO 活動や主婦・主夫としての経験も含む）の内容とそこから得られたことをどのように大学院での研究に結びつけようと考えているか、について 2,000 字程度で説明してください。

※報告書には志願受付番号 * および氏名を記載してください。

* 志願受付番号は、「Ritsu-Mate」で出願情報入力後に印刷した入学試験志願票に印字されます。

(12) 日本語能力を証明する書類（コピー可）

- ・日本語能力試験（JLPT）N1の「合格結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」
- ・「日本留学試験」（日本語）の「成績確認書」または「成績通知書」など、受験番号が確認できるもののいずれか

※提出は任意です。ただし大学院の研究では、希望指導言語を「日本語」とする者は、「日本語能力試験」

（JLPT）N1 合格相当の日本語能力が必要です。

※第一言語が日本語の者、卒業（または見込み）の高等教育機関における学習言語が日本語の者は、提出の必要はありません。

(13) 人物紹介状 【様式 PS7】

大学教員か研究機関に所属する者でかつ本研究科専任教員との面識がある者が記入してください。

(14) 推薦状 (自由様式、2 名から各 1 通)

最終学校在学時ゼミナール教員、アカデミックアドバイザーもしくはそれに準じる人物（現職社会人の場合は上司でも可）2 名が作成し、評価者が厳封したものを提出してください。

推薦者の方へ

ご記入いただいた推薦状は、立命館大学大学院政策科学研究科大学院生になるための選考書類となります。

本推薦状の様式は自由です。以下の項目について日本語または英語でご記述ください。

1. 推薦者ご本人の氏名、所属機関名、役職、所属先住所、電話番号、E-mail、日付、署名を記載ください。
2. 推薦者と志願者との関係をお示しください。
3. 志願者の学力についてお示しください。
4. 志願者から明確に立命館大学大学院政策科学研究科において学ぶ意欲を感じられる点についてお示しください。
5. 志願者の人柄についてお示しください。
6. 志願者の英語能力についてお示しください。
7. もし志願者の弱点、短所をあげるとすれば、どのような点であり、また本人はそれを補うためにどのような努力をしていると感じられるかお示しください。

なお、推薦状は推薦者ご自身にて厳封してください。

また、ご記入頂いた推薦状の内容について、確認のためご連絡差し上げる場合があることをご了承ください。

(15) 英語能力を証明する書類

1) 試験種類・得点

- ・ TOEFL iBT® テスト / TOEFL iBT® Home Edition (Special Home Edition) (スコア 79 点以上)
※ TOEFL iBT® テストは Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します (My Best™ スコアは活用しません)。
- ・ TOEFL ITP® テスト (スコア 550 点以上)
- ・ IELTS / IELTS Indicator (スコア 6.0 以上)

のいずれか

2) 提出書類

- ・ TOEFL iBT® テスト・TOEFL ITP® テストの場合は、Score Report (コピー可)
- ・ IELTS の場合は、成績証明書 (Test Report Form-TRF) のコピー

3) 有効期間

該当する入学試験の出願期間開始日から起算し、過去 2 年以内

(16) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書 (原本)

Ⅱ . 出願資格・要件(2)で出願する場合のみ

(17) 教育職員免許状の授与証明書 (原本)

Ⅱ . 出願資格・要件(10)で出願する場合のみ

(18) パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー

出願時に有効期限内のパスポートを取得している日本国籍を有しない者のみ (※特別永住者を除く)

(19) 長期履修制度申請書 【様式 PS5】

長期履修制度による入学を希望する者のみ

※詳細は 11 ページを参照してください。

(20) 勤務先証明書 【様式 PS6】

長期履修制度による入学を希望する者のみ

※詳細は 11 ページを参照してください。

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、「大学院入学試験要項（別冊）」11ページの「4．氏名の記入方法」を参照してください。
- (2) 一旦受理した書類は理由の如何にかかわらず返却しません。受験後に出願資格・要件を満たさないことが判明した場合も返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一般-J 社会人

(1) 選考方法

書類選考、筆記試験および面接試験を総合評価し、合格者を決定します。

(2) 試験科目

筆記試験	小論文（政策に関するテーマについて、論理的に文章を書く力をはかります）。	【40分】
面接試験	入学後の研究計画等について試問します。	

(3) 試験時間割

入室・説明	第1時限 筆記試験	第2時限 面接試験
10:20～10:30	10:30～11:10	13:30～

※詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(4) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

一般-E

書類選考（出願書類）により合格者を決定します。

ただし、本学研究科が必要と判断した場合は、電話およびメールでのインタビューを行うことがあります。

留学生

書類選考（出願書類）により合格者を決定します。

学内 飛び級

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し、合格者を決定します。

面接試験では、入学後の研究計画等について試問します。

(2) 試験時間割

入室・説明	第1時限 面接試験
13:00	13:30～

※詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場について

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票について

一般-J 社会人 学内 飛び級

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」10ページ参照）。

一般-E 留学生

「Ritsu-Mate」からダウンロードできる受験票は、受験番号の確認に使用します。ダウンロードは合格発表日約1週間前から可能です（「大学院入学試験要項（別冊）」10ページ参照）。

Ⅵ. 「長期履修制度」について

1. 「長期履修制度」概要

本制度は、博士課程前期課程・修士課程・専門職学位課程に入学する者を対象とし、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず標準修業年限で修了することが困難な場合、標準修業年限を超え、在学年限（4年）の範囲内の期間において計画的に教育課程を履修することを目的とした制度です。

2. 申請資格

入学時に職業を有する者であって職業を有したまま修了しようとする者。
ただし、「一般入学試験（日本語基準）」「社会人入学試験」を受験する者に限る。

3. 申請方法

(1)申請書類

- ①長期履修制度申請書（様式 PS 5）
申請書の「申請理由」にはつぎの内容を記入してください。
 - ・長期履修制度を申請する理由
 - ・長期履修が許可された場合の履修・研究計画
- ②勤務先証明書（様式 PS 6）（勤務先が発行するもの）

(2)申請書類の提出について

長期履修制度の申請を予定している者は、入学試験出願時に、上記の申請書類を他の出願書類と共に送付してください。

※出願に先立ち、長期履修制度利用の可否審査を希望する場合には、出願開始日の3週間前までに政策科学部事務室に申出のうえ、上記の申請書類を送付してください。また、申請理由にその旨をあわせて記入してください。

4. 審議

提出された書類を基に、研究科委員会の議を経て、研究科長が在学年限を上限として長期履修の許可または不許可を決定します。

5. 学費

長期履修が許可された場合の授業料は、標準修業年限（2年）で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。

※端数処理の関係上、学期ごとに納入する金額の総額が、標準修業年限で納入する授業料総額と異なる場合があります。

※入学金および諸会費は別途納入する必要があります。

例：政策科学研究科（2022 年度授業料で算出し、入学金・諸会費は除いた場合）

■標準修業年限（2 年）在学する場合 (円)

年次	第 1 年次		第 2 年次		合計
学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	381,400	381,400	381,400	381,400	1,525,600

■長期履修制度を利用し、3 年（6 学期）在学する場合 (円)

年次	第 1 年次		第 2 年次		第 3 年次		合計
学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	254,300	254,300	254,300	254,300	254,300	254,300	1,525,800

6. 長期履修が許可された年限を変更する場合

原則として長期履修が許可された年限で履修し修了することとします。ただし、やむを得ず許可された年限を変更する必要がある場合は、変更手続きを期日までに行ってください。学費の取り扱いを変更します。

①長期履修が許可された年限より延長する場合

延長した学期の授業料については、標準修業年限を超過した学生と同様、通常の授業料の半額を適用します。

②長期履修が許可された年限より短縮する場合

既に納入された授業料総額と標準修業年限内での授業料総額との差額を算出し、不足する金額について、修了を短縮した場合の学期で納入いただくこととなります。なお、一度短縮が承認され、その後延長することになった場合、延長した学期の授業料については、通常の授業料の半額を適用します。

博士課程後期課程

I. 理念・目的

政策科学研究科は、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請への応答を目的としています。

II. 人材育成目的

政策科学研究科博士課程後期課程では、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請に応えるという目的を達成するため、現代社会が直面する政策課題とその適切な解決策の創造に関する研究能力の育成を目指しています。そして、政策科学の研究を通じて社会の諸問題に取り組むより高い能力を身につけた研究者を輩出することを、本課程の目的としています。

III. アドミッション・ポリシー

政策科学研究科博士課程後期課程では、現代社会が直面する政策課題とその適切な解決策の創造に関する研究能力を育成するという教育目標・人材育成目標を掲げていることから、次のような学生の入学を望んでいます。

- ①社会の問題について、広く興味を有し、
- ②多角的なアプローチにより、既存のディシプリンを刷新しうる柔軟な思考力と幅広い視野を持ち、
- ③それら諸問題の解決策について深く研究する意思を有し、
- ④論理的思考力に優れた諸君

IV. カリキュラム・ポリシー

政策科学研究科博士課程後期課程では、博士課程前期課程と同様に、学生は在籍期間を通じて共同研究プロジェクトへの参加により系統的な指導を受け、研究力の研鑽をはかるだけでなく、自立した政策科学研究者にとって不可欠な研究プロセスの企画およびマネジメント力を養います。また、このような研究活動の成果を逐次、論文としてまとめ、研究科主催の「政策科学ワークショップ」において報告することが義務付けられます。

V. ディプロマ・ポリシー

政策科学研究科博士課程後期課程では、人材育成目的で掲げた人材を育成することを目的とし、3年以上在学して、正規の授業を受け、所定の単位を修得するとともに、必要な研究指導を受けた上で、博士論文を提出し、かつその審査および最終試験に合格した場合、政策科学研究科博士課程後期課程の人材育成目的の達成とみなし、博士課程学位を授与します。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学定員・入学試験方式・募集人数

専攻	入学定員	入学試験方式	募集人数
政策科学 専攻	15 名	一般-J 一般入学試験（日本語基準）	5 名
		一般-E 一般入学試験（英語基準）	5 名
		社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験（海外推薦・日本語基準）	5 名

※入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
2 月	2021 年 12 月 23 日（木） ～2022 年 1 月 13 日（木）	書類選考 *1	—	2022 年 2 月 24 日（木）	一般-E 留学生
7 月	2022 年 5 月 26 日（木） ～2022 年 6 月 9 日（木）	2022 年 7 月 2 日（土）	2022 年 7 月 9 日（土）	2022 年 7 月 21 日（木）	一般-J 社会人
		書類選考 *1	—	2022 年 7 月 21 日（木）	一般-E 留学生

*1：**一般-E** については、研究科が必要と判断した場合は、電話およびメールでのインタビューを行うことがあります。

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の 10：00（日本時間）から可能です。

※災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

※大学の一斉休暇中は、電話・窓口・メールでの質問は受け付けられません。

3. 入学検定料について

入学検定料	入学試験方式
35,000 円	一般-J 社会人 留学生
5,000 円	一般-E

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。
詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」14 ページを参照してください。

※本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を 2022 年 3 月修了（2022 年 3 月修了見込みの者も含む）または 2022 年 9 月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。

Ⅱ．出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2022 年 9 月 25 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（21 ページを参照）に政策科学部事務室に照会してください。

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。（平成元年文部省告示第 118 号）（* 1）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳以上の者または本研究科入学までに 24 歳に達する者。（* 1）

* 1 (6)または(7)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、21 ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一般－J

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者。

※日本語を希望指導言語とする者が対象です。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

一般－E

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者。

※英語を希望指導言語とする者が対象です。

※大学院の授業内容を理解できる程度の英語能力を必要とします。

社会人

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当し、入学時点で 2 年以上の職業経験（NPO 活動や主婦・主夫としての経験も含む）を有し、その経験を政策研究に結びつけ得る者かつ本学に来学して受験できる者。外国人留学生においては、わが国における「留学」の在留資格を有するものまたは本研究科入学までに取得する予定の者とする。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

留学生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当し、かつ本研究科専任教員の推薦を受けた者。

※本試験は、出願時から受験日において継続して海外に居住しており、本学に来学して受験できない者を対象とします。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

Ⅲ. 出願前の事前相談について

一般-J 社会人

研究指導を希望する教員に、指導可能であるかについて事前に相談することを推奨します（必須ではありません）。詳しくは、政策科学研究科のウェブサイトを参照してください。

URL: <http://www.ritsumei.ac.jp/gsps/admission/contact.html/>

※本研究科博士課程前期課程から進学する者を除きます。

一般-E

出願希望者は出願期間前に、研究指導を希望する教員に、指導が可能であるかについて事前相談することが必要です。

留学生

出願には、本研究科専任教員の推薦書（様式 PS 4）が必要です。出願期間前に、推薦者となる本研究科の専任教員に相談してください。

※本研究科博士課程前期課程から進学する者を除きます。

〈本研究科専任教員への連絡方法〉

研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出を行ってください。

■研究科ウェブサイト

<http://www.ritsumei.ac.jp/gsps/introduce/professor/>

■研究者学術情報データベース

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、政策科学部事務室までメールを送信してください。

■政策科学部事務室連絡先

gsps-adm@st.ritsumei.ac.jp

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、「大学院入学試験要項（別冊）」11 ページを参照してください。
 本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。
 出願書類の提出方法については、23 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式			
		一般-J	一般-E	社会人	留学生
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△	○
(3)	修了（見込）証明書	○	○	○	○
(4)	成績証明書	○	○	○	○
(5)	志望理由書	○	○	○	○
(6)	研究計画書	○	○	—	○
(7)	研究計画書（受験届出科目含む）	—	—	○	—
(8)	修士論文（またはそれに相当する研究業績）、および同論文の概要	○	○	○	○
(9)	本研究科専任教員の「推薦書」	—	—	—	○
(10)	職業経験に関する報告書	—	—	○	—
(11)	日本語能力を証明する書類	△	—	△	△
(12)	人物紹介状	—	—	—	○
(13)	推薦状	—	○	—	—
(14)	英語能力を証明する書類	—	△	—	—
(15)	パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー	△	△	△	△

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ該当する部分を記入してください。

(3) 修了（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学院を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

修了（見込）証明書に加えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈修了した者〉

①「教育部学历证书电子注册备案表」

②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈修了見込みの者〉

①「教育部学籍在线验证报告」

②「Online Verification Report of Student Record」

- (4) 成績証明書（原本）
出願資格・要件にかかわる出身学校のもの
- (5) 志望理由書 【様式 PS1】
- (6) 研究計画書 【様式 PS2-2】
- (7) 研究計画書（受験届出科目含む） 【様式 PS2-2】
日本語で記入してください。
「入学後に指導を受けたい教員名」を記入していただきますが、決定については志願者の希望を尊重しながら「研究計画書」の内容と面接によって政策科学研究科が行います。
- (8) 修士論文（またはそれに相当する研究業績）、および同論文の概要
日本語または英語以外の言語で執筆した場合は、日本語または英語に訳して提出してください。
- (9) 本研究科専任教員の「推薦書」 【様式 PS4】
- (10) 職業経験に関する報告書（自由様式）
これまでの職業経験（NPO 活動や主夫としての経験も含む）の内容とそこから得られたことをどのように大学院での研究に結びつけようと考えているか、について 2,000 字程度で説明してください。
※報告書には志願受付番号および氏名を記載してください。
- (11) 日本語能力を証明する書類（コピー可）
 - ・日本語能力試験（JLPT）N1の「合格結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」
 - ・「日本留学試験」（日本語）の「成績確認書」または「成績通知書」など、受験番号が確認できるもののいずれか

※提出は任意です。ただし大学院の研究では、希望指導言語を「日本語」とする者は、「日本語能力試験」（JLPT）N1 合格相当の日本語能力が必要です。

※第一言語が日本語の者、卒業（または見込み）の高等教育機関における学習言語が日本語の者は、提出の必要はありません。
- (12) 人物紹介状 【様式 PS7】
大学教員か研究機関に所属する者でかつ本研究科専任教員との面識がある者が記入してください。
- (13) 推薦状（自由様式、2 名から各 1 通）
最終学校在学時ゼミナール教員、アカデミックアドバイザーもしくはそれに準じる人物（現職社会人の場合は上司でも可）2 名が作成し、評価者が厳封したものを提出してください。

推薦者の方へ

ご記入いただいた推薦状は、立命館大学大学院政策科学研究科大学院生になるための選考書類となります。

本推薦状の様式は自由です。以下の項目について日本語または英語でご記述ください。

1. 推薦者ご本人の氏名、所属機関名、役職、所属先住所、電話番号、E-mail、日付、署名を記載ください。
2. 推薦者と志願者との関係をお示しください。
3. 志願者の学力についてお示しください。（修士論文および学術論文の評価についてお示しください。）
4. 志願者から明確に立命館大学大学院政策科学研究科において学ばせたい点についてお示しください。
5. 志願者の人柄についてお示しください。
6. 志願者の英語能力についてお示しください。
7. もし志願者の弱点、短所をあげるとすれば、どのような点であり、また本人はそれを補うためにどのような努力をしていると感じられるかお示しください。

なお、推薦状は推薦者ご自身にて厳封してください。

また、ご記入頂いた推薦状の内容について、確認のためご連絡差し上げる場合があることをご了承ください。

(14) 英語能力を証明する書類

1) 試験種類・得点

- ・ TOEFL iBT® / TOEFL iBT® Home Edition (Special Home Edition) テスト（スコア 79 点以上）
※ TOEFL iBT® テストは Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します（My Best™ スコアは活用しません）。
- ・ TOEFL ITP® テスト（スコア 550 点以上）
- ・ IELTS / IELTS Indicator（スコア 6.0 以上）

のいずれか

2) 提出書類

- ・ TOEFL iBT® テスト・TOEFL ITP® テストの場合は、Score Report のコピー可
- ・ IELTS の場合は、成績証明書（Test Report Form-TRF）のコピー

3) 有効期間

該当する入学試験の出願期間開始日から起算し、過去 2 年以内

※ただし本学政策科学研究科博士課程前期課程を修了した者もしくは修了見込の者は不要です。

(15) パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー

出願時に有効期限内のパスポートを取得している日本国籍を有しない者のみ（※特別永住者を除く）

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、「大学院入学試験要項（別冊）」11 ページの「4. 氏名の記入方法」を参照してください。
- (2) 一旦受理した書類は理由の如何にかかわらず返却しません。受験後に出願資格を満たさないことが判明した場合も返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一般-J 社会人

(1) 選考方法・試験科目

以下の項目を総合評価し、合格者を決定します。

筆記試験	外国語	〈日本国籍を有する者および特別永住者〉 英語【90分】 ※辞書持ち込み可。ただし電子辞書は不可。 ※修士論文またはこれに相当するものが上記言語の場合は免除。 ※ <u>社会人入学試験方式の受験者は免除。</u>
		〈日本国籍を有しない者（特別永住者を除く）〉 日本語【90分】 ※修士論文またはこれに相当するものが日本語の場合は免除。 ※辞書持ち込み不可
書類選考	出願書類	研究計画等を総合して審査します。
	論文	修士論文またはこれに相当するものをもってこれにあてます。
面接試験		論文と入学後の研究計画を中心に試問します。

(2) 試験時間割

入室・説明	第1時限 筆記試験	第2時限 面接試験
9:50~10:00	10:00~11:30	13:30~

(3) 試験会場について

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

一般-E

書類選考

ただし、本研究科が必要と判断した場合は、電話およびメールでのインタビューを行うことがあります。

留学生

書類選考

2. 受験票について

一般-J 社会人

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」10ページ参照）。

一般-E 留学生

「Ritsu-Mate」からダウンロードできる受験票は、受験番号の確認に使用します。ダウンロードは合格発表日約1週間前から可能です（「大学院入学試験要項（別冊）」10ページ参照）。

共通事項

I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。

本学大学院の行う個別審査によって、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず個別審査申出期限前に政策科学部事務室に照会してください。

※ 個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものでありますので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：個別審査申出期限までに個別審査を希望する旨を政策科学部事務室に申し出る。



Step2：個別審査に必要な提出書式を受領する。



Step3：指定された審査書類提出期限までに政策科学部事務室に必要な書類を提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

いずれの入学試験方式においても、出願受付開始の3週間前までに、政策科学部事務室まで個別にお問い合わせください。

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈博士課程前期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は政策科学部事務室に照会してください。 ・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

〈博士課程後期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：修了証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④論文に相当する研究実績 ⑤その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は政策科学部事務室に照会してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 大学院入学試験 政策科学部事務室
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150
電話 (072) 665-2080（直通）

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の1週間前までにメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

Ⅱ. 出願書類の提出について

1. 出願書類の提出について

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効）。ただし、国外からの出願は出願期間内必着です。出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 政策科学部事務室
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150
電話（072）665-2080（直通）

Ⅲ. 合格発表について

合否結果は合格発表日の10：00に「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、合否結果および入学手続書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を政策科学部事務室へ連絡してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

http://www.ritsumei.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

Ⅳ. 入学手続について

「大学院入学試験要項（別冊）」24ページを参照してください。

Master's Program

I. Principle and Purpose

The purpose of the Graduate School of Policy Science is to provide a curriculum capable of instilling students with the knowledge required to discover and solve the policy issues of our modern society, and through the practical aspects and synthesis of the diverse subjects, to foster the graduates with the skills and knowledge required by the needs of the society.

II. Educational and Human Resource Development Goals

In order to accomplish the purpose mentioned above, the Master's Program at the Graduate School of Policy Science is designed to foster the essential research skills necessary to correctly understand the policy issues we confront in our modern society and create solutions for them, and raise the practical business capability of the students to a higher level. Furthermore, through the research in the field of policy science, the goal of the curriculum is to foster highly talented persons fully capable of engaging the social issues we face today.

III. Admission Policy

The Graduate School of Policy Science welcomes the students with the following qualifications for its educational and human resource development goals mentioned above.

- 1) Have a broad interest in social issues
- 2) Willing to pursue the solutions to these issues
- 3) Possess a flexible mindset and wide range perspective to innovate existing disciplines through a multi-faceted approach
- 4) Excel in thinking logically

IV. Curriculum Policy

To achieve the above mentioned talent fostering goals, which are to foster the essential research skills necessary to correctly understand the policy issues we confront in our modern society and create solutions for them, and raise the practical capability of the students to a higher level, we have built a curriculum with below categories.

Research Project (RP): Several professors from different fields of academic research organize joint research teams. Every student is required to attend to one of the RP units and proceed project type research under the guidance of the professors of the RP. Following three clusters have been set according to the feature of research theme and approach. 1) PUBLIC POLICY CLUSTER, 2) ENVIRONMENT AND DEVELOPMENT CLUSTER, and 3) SOCIAL MANAGEMENT CLUSTER.

Policy Science Research Subjects: It is necessary to "integrate elements of academic knowledge" to understand and solve actual policy issues which is the purpose of policy science research. Below are the categories of the knowledges which are to be generalized for above purpose. We offer several courses under the categories.

- 1) Public Policy Courses
- 2) Sustainable Development Courses
- 3) Social Management Courses
- 4) Common Courses
- 5) Foreign Language Courses
- 6) Co-creating Communities Research Program

V. Diploma Policy

With the above mentioned goals of the Master's program, which are to foster the essential research skills necessary to correctly understand the policy issues we confront in our modern society and create solutions for them, and raise the practical capability of the students to a higher level, the Graduate School of Policy Science awards the master's degree to those who enroll for at least two years, take the regular courses, acquire required credits, receive necessary research guidance, and attain a passing mark for the evaluation of their master's thesis and final examination, while considering that the student has met the goal of the educational and human resource development goals.

I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule

1. Applicable Major, Enrollment Capacity, Admission Method and Number of Students Accepted

Major	Enrollment Capacity	Admission Method		Number of Students Accepted
Major in Policy Science	40	Regular	Regular Regular Admissions (English-based)	5
		In-Univ.	In-University Advancement Admissions	A Few
		Skippers	Accelerated Learners (Grade Skippers)	A Few

- The number of Enrollment Capacity includes students admitted through other admission methods for April and September enrollment.
- Depending on the applications received and results of the entrance examination, the number of successful candidates could be less than the Number of Students Accepted.

2. Schedule

Month	Application Period	Examination Date	Examination Makeup Date	Notification of Results	Admission Method
February	Thursday, December 23, 2021 – Thursday, January 13, 2022	Documents Screening*	–	Thursday, February 24, 2022	Regular
		Saturday, February 5, 2022	Saturday, February 12, 2022	Thursday, February 24, 2022	In-Univ.
July	Thursday, May 26, 2022 – Thursday, June 9, 2022	Documents Screening*	–	Thursday, July 21, 2022	Regular
		Saturday, July 2, 2022	Saturday, July 9, 2022	Thursday, July 21, 2022	In-Univ. Skippers

*Applicants may have phone/mail interviews or be interviewed if necessary.

- In “Ritsui-Mate”, the application registration can be made from 10:00 am (Japan time) of the first day of the application period.
- Only if the University determines that it is not possible to conduct the entrance examination on the originally scheduled examination date due to unavoidable circumstances such as natural disasters, the examination will be conducted on the scheduled “Makeup Date” of the examination date.
- When the University decides to postpone the entrance examination to the “Makeup Date” of the examination date, it will be notified on the “Ritsui-Mate” and the website of each graduate school. A sudden postponement of the examination could happen due to unexpected circumstances. Therefore, check these above websites frequently.

3. Application Fee

Application Fee	Admission Method
35,000 yen	In-Univ. Skippers
5,000 yen	Regular

- Payment must be arranged within the application period.
- Payment can be made by credit card, using the convenience store payment system, PayPal, Alipay or international bank transfer. For detailed information, please see page 51 of the “Supplement to Application Guidelines”.

II. Eligibility Requirements

-Those who pass the admission screening who, at the time of application, only fulfilled the criteria below based on expecting to complete their academic program, etc. by the time of enrollment but who do NOT actually complete that program by September 25, 2022 will have their admission revoked.

Application criteria

- (1) Persons who have graduated from a university* or who are expected to graduate from such before being enrolled in the graduate school
* "University" refers to one of the universities listed in Article 83 of the School Education Act (formal undergraduate programs offered by universities in Japan)
- (2) Persons who have been awarded a bachelor's degree by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (3) Persons who have completed a 16-year program at an overseas school or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
- (4) Persons who have completed a 3-year program or a program of more than 3 years (*2) and have been awarded a degree by an overseas university or school (*1) which is recognized as being equivalent to a bachelor's degree or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school. (the 2016 Ordinance of the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, No. 19)
- (5) Persons who have completed a 16-year program of an overseas school by taking its correspondence course in Japan or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
- (6) Persons who have completed the program of an overseas school in Japan that is recognized as being equivalent to an overseas university by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
- (7) Persons who have completed a specialized program at a special training school designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology after the date designated by said minister or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
- (8) Persons who have completed the program at a university under the prewar educational system (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.5-1 to 4, and the 1955 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.39-1)
- (9) Persons who have completed a program at any of the educational institutions affiliated with governmental ministries and agencies, such as the National Defense Academy in Japan, the Japan Coast Guard Academy, and the Meteorological College or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.5-5 to 9, and the 1955 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.39-2)
- (10) Persons who hold a specialized or first-category teaching license for elementary schools, junior high schools, high schools, kindergartens, or schools for disabled children under the Educational Personnel Certification Law or who are expected to obtain such a license before being enrolled in the graduate school and who have reached 22 years of age or who will reach 22 years of age before being enrolled in the graduate school, or who have other teaching licenses and are designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (or who are expected to meet specific requirements before being enrolled in the graduate school) (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No. 5-10 to 12)
- (11) Persons who have been admitted to a graduate school under the grade-skipping system and who are recognized as having enough academic ability to study at Ritsumeikan University's graduate schools (*3)
- (12) Persons who have been recognized as having an academic ability equal to or higher than university graduates by Ritsumeikan University's graduate schools as a result of individual preliminary screening and who have reached 22 years of age or who will reach 22 years of age before being enrolled in the graduate school (*3)

*1 The university or the school shall be evaluated by an organization approved by a relevant official institution in the country for their education and research activities or recognized as such by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.

*2 The program shall include a correspondence course which enables students to study in Japan by a university or school which is approved by the educational system of the country and satisfy the above requirements.

*3 Persons who intend to apply under category (11) or (12), they will be subject to the individual preliminary screening before the submission of their application. They should refer to page 43 and complete the necessary procedures by the specified dates.

- Contact the Administrative Office, College of Policy Science before the deadline to request for the individual preliminary screening (please refer to page 43 for the request deadline) if you have any inquiries about the requirements above, such as the number of years you received education overseas or a degree obtained at an overseas educational institution.
- Persons whose final academic background is zhuanke (专科) (3-year college degree) in China, or those who do not meet the criteria stated in page 50 of the “Supplement to Application Guidelines”, must take the individual preliminary screening. For information about the individual preliminary screening, please refer to page 43.
- International applicants must have sufficient English ability to understand course contents at the graduate school.

Regular

Applicants must fulfill one of the application criteria above from (1) to (12).

*Applicants must have sufficient English ability to understand course contents at the graduate school.

*This admission method is open to students whose preferred language of instruction is English.

In-Univ.

Applicants must fulfill both application criteria (1) and (2) below:

- (1) Students who are currently enrolled as a 4th year student in the College of Policy Science at Ritsumeikan University and are expected to graduate in September 2022 (5th year students who have returned from study abroad programs, DUDP with American University or recognized exchange programs, also satisfy the application qualification) and must have acquired at least 100 credits required for graduation by the end of the 6th semester.
- (2) Students who have acquired all the credits required for graduation in the Foreign Language category at the time of the application.

Skippers

Applicants must satisfy all the following application criteria (1) through (3):

- (1) Students currently enrolled as a 3rd year student in the College of Policy Science, Ritsumeikan University
- (2) Applicants must have acquired at least 80 credits required for graduation by the end of the 5th semester, 3rd year.
- (3) Applicants must have a Cumulative GRADE POINT AVERAGE (GPA)* above 3.95 at the end of the 5th semester, 3rd year

*Please refer to page 62 of the “Supplement to Application Guidelines” for information on how to calculate GRADE POINT AVERAGE (GPA).

【Qualifications for Admission】

- (1) Students must have completed 3rd year study in the College of Policy Science, Ritsumeikan University
- (2) Students must have acquired at least 100 credits required for graduation by the end of the 6th semester, 3rd year.
- (3) Students must have a Cumulative GRADE POINT AVERAGE (GPA)* above 3.95 at the end of the 6th semester, 3rd year.

III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application

Regular

Applicants must consult with a faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University before the application period starts. Please get pre-counseling on what they can study at the graduate school with the faculty member.

In-Univ.

Not required

Skippers

Applicants must consult with a faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University about their “Recommendation Letter” (Form PS 4) before the application period starts. Applicants must have a meeting with the associate dean of the Graduate School of Policy Science beforehand as well. To have the meeting, please contact the Administrative Office of College of Policy Science.

<How to contact the faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University >

Send an E-mail directly to the faculty member of the Graduate School of Policy Science who shows his/her E-mail address on the graduate school website, or Ritsumeikan University Researcher's database.

■ Ritsumeikan University Researcher Database (Graduate School of Policy Science):

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/k02/syozoku/216000?lang=en>

■ Ritsumeikan University Researcher Database:

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP?lang=en>

If you want to contact a faculty member of the Graduate School of Policy Science whose E-mail address is not open to the public, contact the Administrative Office, College of Policy Science, by E-mail. In the E-mail, please specify the name of the faculty member of the Graduate School of Policy Science you would like to contact.

■ Administrative Office, College of Policy Science, Contact: gspas-admin@st.ritsumei.ac.jp

IV. Required Documents

1. Required Documents

Regarding the Notice on Application including the information of certificates, etc., please refer to page 47 of the “Supplement to Application Guidelines”.

Applications forms designated by Ritsumeikan University are included at the end of this Application Guidelines.

Please also refer “How to Submit Application Documents” on page 45.

Please check the documents marked ✓ and * in the “Admission Method” column you are applying for, and check the explanation of each document.

	Required Documents	Admission Method		
		Regular	In-Univ.	Skippers
(1)	Application Sheet	✓	✓	✓
(2)	APPLICATION SHEET FOR NON - JAPANESE APPLICANTS	*	*	*
(3)	Certificate of graduation / expected graduation	✓	✓	—
(4)	Certificate of Enrollment	—	—	✓
(5)	Academic Transcript	✓	✓	✓
(6)	Statement of Reason for Application	✓	✓	✓
(7)	Research Proposal	✓	✓	✓
(8)	Certificate of English proficiency test	✓	—	—
(9)	Summary of Bachelor's Degree Thesis or Seminar Paper	*	✓	—
(10)	Two Letters of Recommendation for Graduate Study	✓	—	—
(11)	The Certificate of Degree Conferment or a written acknowledgement of application for Degree	*	—	—
(12)	Official documents such as “Verification Letter of Issuing teaching license”	*	—	—
(13)	“Recommendation Letter” by a faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University	—	—	✓
(14)	A photocopy of applicant's passport information page	*	*	*

✓ : Necessary * : If applicable — : Unnecessary

(1) Application Sheet

Must be printed out from “Ritsu-Mate” after you complete your application information on the same website.

(2) APPLICATION SHEET FOR NON - JAPANESE APPLICANTS 【Form GS 1】

Required only for applicants who do not have Japanese nationality. Complete only the sections that apply to you.

(3) Certificate of graduation / expected graduation

Certificate issued by the higher education institution you attended, which meets the application criteria.

Only original is accepted.

【Those who have graduated / who are expected to graduate from universities in China

* except for Taiwan, Hong Kong and Macau】

Please submit the documents below instead of certificate of graduation / expected graduation.

① Those who have already graduated

Printed “教育部学历证书电子注册备案表” and “Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate”

② Those who are expected to graduate

Printed “教育部学籍在线验证报告” and “Online Verification Report of Student Record”

(4) Certificate of Enrollment (Only original is accepted.)

(5) Academic Transcript (Only original is accepted.)

Academic Transcript must be issued by the higher education institution which meets the application criteria.

(6) Statement of Reason for Application 【Form PS1】

To be completed in English.

(7) Research Proposal 【Form PS2-1】

To be completed in English.

(8) Certificate of English proficiency test**1) Test type · Score**

One of the following test results

· TOEFL iBT® Test / TOEFL iBT® Home Edition (Special Home Edition) (score of 79 or above)

Only TOEFL iBT® scores from a single test date will be considered (MyBest™ scores will not be taken into consideration).

· TOEFL ITP® Test (score of 550 or above)

· IELTS / IELTS Indicator (score of 6.0 or above)

2) Required documentation

· A copy of Score Report for TOEFL iBT® Test or TOEFL ITP® Test

· A copy of the Test Report Form-TRF for IELTS

3) Period of validity

Test results taken more than two years before the first day of the application period are deemed invalid.

(9) Summary of Bachelor's Degree Thesis or Seminar Paper 【Form PS3】**Regular**

You may submit the summary of your bachelor's degree thesis or seminar paper if you have one. For the applicant who has his or her bachelor's degree thesis, please prepare the summary of it, using Form PS 3.

· For the applicant who does not have a bachelor's degree thesis, you may submit the summary of your seminar paper, which means the most important term paper for your undergraduate study, using Form PS 3.

· If you don't have such a thesis or paper, it is not necessary to submit Form PS 3.

· If your thesis or paper is written in English or Japanese, you may submit your thesis or paper itself. If it's written in other languages, it is not necessary to submit the thesis or paper itself.

In-Univ.

Past research achievements (thesis · products) may be attached.

(10) Two Letters of Recommendation for Graduate Study 【Free Format】

Recommendation letters should be written and sealed by their academic advisor or equivalent. Each letter should come from two different people. If the applicant is currently working, a recommendation written by their supervisor is also acceptable.

To the person making the recommendation:

Your recommendation letter will be used to assess the applicant's potential as a graduate student in the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University. The format is optional. However, please write either in English or Japanese, including the following points:

1. Please write about your details including : Name, Institution, Job title, Address, Tel, E-mail, Signature and the Date of Signature.

2. What is your relationship with the applicant?

3. What do you know of his/her academic abilities?

4. The points where you can sense the applicant is undoubtedly motivated to study at the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University.

5. What do you know of his/her personal character?

6. The applicant's English proficiency.

7. If you were to describe the weaknesses or the points of improvement of the applicant, what would they be? Also, please describe the recognized effort of the applicant to make up for them.

To maintain confidentiality, please enclose the recommendation letter in a sealed envelope and sign across the back of the envelope the letter must be sealed by the recommender. We may contact you to ask questions about the content of the letter of recommendation.

(11) The Certificate of Degree Conferment or a written acknowledgement of application for Degree (Only original is accepted.)

Only those who fall under “II Eligibility Requirements-(2).

(12) Official documents such as “Verification Letter of Issuing teaching license” (Only original is accepted.)

Only those who fall under “II Eligibility Requirements-(10).

(13) “Recommendation Letter” by a faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University 【Form PS4】

(14) A photocopy of applicant’s passport information page

Must include photo and date of birth

– Only those who have a valid passport at the time of application and who do not have Japanese nationality.

*except for special permanent residents.

2. Important Notes for Application

(1) Regarding how to enter /write your name in application formats, be sure to refer to “4. How to enter /write your names” on page 47 of the “Supplement to Application Guidelines”

(2) Submitted documents cannot be returned for any reason.

V. Screening Method and Examination Sheet

1. Screening Method

Regular

Admission will be based upon screening all submitted documents. Applicants may have phone/mail interviews or be interviewed if necessary.

In-Univ. Skippers

(1) Screening Method

Students will be chosen based on the overall judgement, which includes document screenings, and an interview.

Interview	Students will be questioned about their research proposal.
-----------	--

(2) Examination Schedule

Open the Exam Room/Instructions	1st Period Interview
13:00	13:30 –

– The detailed information will be posted on “Ritsu-Mate”.

(3) Test Location

Osaka Ibaraki Campus, Ritsumeikan University (The detailed information will be posted on “Ritsu-Mate”).

2. Examination Sheet

Regular

The Examination Sheet will be used to check your application number.

It is downloadable from “Ritsu-Mate” about one week before the result notification day.

Please refer to page 46 of the “Supplement to Application Guidelines”.

In-Univ. Skippers

The examination sheet for entrance examination can be downloaded from “Ritsu-Mate” approximately one week prior to the examination date. Print out the examination sheet for entrance examination after downloading, and bring it on the day of the entrance examination. (Please refer to page 46 of the “Supplement to Application Guidelines”).

Doctoral Program

I. Principle and Purpose

The purpose of the Graduate School of Policy Science is to provide a curriculum capable of instilling students with the knowledge required to discover and solve the policy issues of our modern society, and through the practical aspects and synthesis of the diverse subjects, to foster the graduates with the skills and knowledge required by the needs of the society.

II. Educational and Human Resource Development Goals

In order to accomplish the purpose mentioned above, the Doctoral Program at the Graduate School of Policy Science is designed to foster the essential research skills necessary to correctly understand the policy issues we confront in our modern society and create solutions for them.

Furthermore, through the research in the field of policy science, the goal of the curriculum is to foster highly talented persons fully capable of engaging the social issues we face today.

III. Admission Policy

The Graduate School of Policy Science welcomes the students with the following qualifications for its educational and human resource development goals mentioned above.

- 1) Have a broad interest in social issues
- 2) Possess a flexible mindset and wide range perspective to innovate existing disciplines through a multi-faceted approach
- 3) Willing to conduct in-depth research to arrive at solutions to these issues
- 4) Exceed in thinking logically

IV. Curriculum Policy

As well as the Master's Program, students are to receive systematic guidance through the participation in joint research project, not only to improve the research skills but also to gain the skill to plan and manage the research process which is essential to be an independent policy science researcher. Students are sequentially required to report the results of such research activities in form of academic theses and present at "Policy Science Workshop" hosted by the Graduate School of Policy Science.

V. Diploma Policy

The Graduate School of Policy Science awards a doctoral degree, with the aims of the Doctoral Program of the Graduate School of Policy Science, which are to foster talented individuals that meet the expectation of educational and human resource development goals to those who enroll for at least three years, take the regular courses, acquire required credits, receive necessary research guidance, submit a doctoral dissertation and attain a passing mark for the evaluation of their doctoral dissertation and final examination, while considering that the student has met the goal of the educational and human resource development goals.

I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule

1. Applicable Major, Enrollment Capacity, Admission Method and Number of Students Accepted

Major	Enrollment Capacity	Admission Method	Number of Students Accepted
Major in Policy Science	15	Regular Regular Admissions (English-based)	5

- The number of Enrollment Capacity includes students admitted through other admission methods for April and September enrollment.
- Depending on the applications received and results of the entrance examination, the number of successful candidates could be less than the Number of Students Accepted.

2. Schedule

Month	Application Period	Examination Date	Notification of Results	Admission Method
February	Thursday, December 23, 2021 – Thursday, January 13, 2022	Documents Screening*	Thursday, February 24, 2022	Regular
July	Thursday, May 26, 2022 – Thursday, June 9, 2022	Documents Screening*	Thursday, July 21, 2022	

*Applicants may have phone/mail interviews or be interviewed if necessary.

–In “Ritsu-Mate”, the application registration can be made from 10:00 am (Japan time) of the first day of the application period.

3. Application Fee

5,000 yen

–The payment must be completed during the application period.

–Payment can be made by credit card, using the convenience store payment system, PayPal, Alipay or international bank transfer. For detailed information, please see page 51 of the “Supplement to Application Guidelines”.

–The application fee will be exempted for those who have completed or are going to complete a Master’s Degree program or Professional Degree program in March 2022 or September 2022 at any Graduate Schools of Ritsumeikan University and will continue their study in the Doctoral program.

II. Eligibility Requirements

Applicants must satisfy one of the following application criteria (1) through (7):

- (1) Persons who have been awarded a master's degree or professional degree or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (2) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree abroad or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (3) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree by completing a correspondence course offered by an overseas school in Japan or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (4) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree by completing the program of an overseas school in Japan that is designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science, and Technology as corresponding to an overseas graduate school or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (5) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree by completing a program at United Nations University or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (6) Persons who have been engaged in research activities at a university or research institute for at least two years after graduating from a university or its equivalent and who have been recognized by Ritsumeikan University's graduate schools as having an academic ability equal to holders of a master's degree (the 1989 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture No.118) (*1)
- (7) Persons who have been recognized by Ritsumeikan University's graduate schools as having an academic ability equal to or higher than holders of a master's degree or professional degree as a result of individual preliminary screening and who have reached 24 years of age (*1)

*1 Persons who intend to apply under category (6) or (7) should be subject to the individual preliminary screening before the submission of their application. Please refer to page 43 and complete the necessary procedures by the appointed time.

–Contact the Administrative Office, College of Policy Science before the deadline to request for the individual preliminary screening (please refer to page 43 for the request deadline) if you have any inquiries about the requirements above, such as the number of years you received education overseas or a degree obtained at an overseas educational institution.

–Those who pass the admission screening who, at the time of application, only fulfilled the criteria above based on expecting to complete their academic program, etc. by the time of enrollment but who do NOT actually complete that program by September 25, 2022 will have their admission revoked.

–International applicants must have sufficient English ability to understand course contents at the graduate school.

*This admission method is open to students whose preferred language of instruction is English.

III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application

Applicants must consult with a faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University before the application period starts. Please get pre-counseling on what they can study at the graduate school with the faculty member.

<How to contact the faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University>

Send an E-mail directly to the faculty member of the Graduate School of Policy Science who shows his/her E-mail address on the graduate school website, or Ritsumeikan University Researcher's database.

■ Ritsumeikan University Researcher Database (Graduate School of Policy Science):

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/k02/syozoku/216000?lang=en>

■ Ritsumeikan University Researcher Database:

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP?lang=en>

If you want to contact a faculty member of the Graduate School of Policy Science whose E-mail address is not open to the public, contact the Administrative Office, College of Policy Science, by E-mail. In the E-mail, please specify the name of the faculty member of the Graduate School of Policy Science you would like to contact.

■ Administrative Office, College of Policy Science, Contact: gspas-adm@st.ritsumei.ac.jp

IV. Required Documents

1. Required Documents

Regarding the Notice on Application including the information of certificates, etc., please refer to page 47 of the “Supplement to Application Guidelines”.

Applications forms designated by Ritsumeikan University are included at the end of this Application Guidelines.

Please also refer “How to Submit Application Documents” on page 45.

Please check the documents marked ✓ and * in the “Admission Method” column you are applying for, and check the explanation of each document.

	Required Documents	Admission Method
		Regular
(1)	Application Sheet	✓
(2)	APPLICATION SHEET FOR NON - JAPANESE APPLICANTS	*
(3)	Certificate of completion / expected completion	✓
(4)	Academic Transcript	✓
(5)	Statement of Reason for Application	✓
(6)	Research Proposal	✓
(7)	A copy of Master’s Thesis	✓
(8)	Two Letters of Recommendation for Graduate Study	✓
(9)	Certificate of English proficiency test	*
(10)	A photocopy of applicant’s passport information page	*

✓ : Necessary * : If applicable

(1) Application Sheet

Must be printed out from “Ritsu-Mate” after you complete your application information on the same website.

(2) APPLICATION SHEET FOR NON - JAPANESE APPLICANTS 【Form GS 1】

Required only for applicants who do not have Japanese nationality. Complete only the sections that apply to you.

(3) Certificate of completion / expected completion

Certificate issued by Graduate school you attended, which meets application criteria.

Only original is accepted.

* For those who have completed graduate schools abroad, the degree such as Master, etc. must be confirmed with this document.

【Those who have completed / who are expected to complete a program at Graduate School in China

* except for Taiwan, Hong Kong and Macau】

In addition to the certificate of completion / expected completion, please submit the documents below.

① Those who have already completed

Printed “教育部学历证书电子注册备案表” and “Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate”

② Those who are expected to complete

Printed “教育部学籍在线验证报告” and “Online Verification Report of Student Record”

(4) Academic Transcript (Only original is accepted.)

Academic Transcript must be issued by the Graduate School which meets the application criteria.

(5) Statement of Reason for Application 【Form PS1】

To be completed in English.

(6) Research Proposal 【Form PS2-2】

To be completed in English.

(7) A copy of Master's thesis (or equivalent research achievement), and summary of the submitted Master's thesis or equivalent research achievement.

In case that the applicant wrote a Master's thesis (or equivalent research achievement) in any other language than Japanese or English, the applicant must submit Japanese or English translation of both.

(8) Two Letters of Recommendation for Graduate Study 【Free Format】

Recommendation letters should be written and sealed by their academic advisor or equivalent. Each letter should come from two different people. If the applicant is currently working, a recommendation written by their supervisor is also acceptable.

To the person making the recommendation:

Your recommendation letter will be used to assess the applicant's potential as a graduate student in the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University. The format is optional. However, please write either in English or Japanese, including the following points:

1. Please write about your details including Name, Institution, Job title, Address, Tel, E-mail, Signature and the Date of Signature.
2. What is your relationship with the applicant?
3. What do you know of his/her academic abilities? (If the applicant is a candidate for a Doctoral course, please include your evaluation of his/her Master's thesis and/or academic papers.)
4. The points where you can sense the applicant is undoubtedly motivated to study at the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University.
5. What do you know of his/her personal character?
6. The applicant's English proficiency.
7. If you were to describe the weaknesses or the points of improvement of the applicant, what would they be? Also, please describe the recognized effort of the applicant to make up for them.

To maintain confidentiality, please enclose the recommendation letter in a sealed envelope and sign across the back of the envelope. The letter must be sealed by the recommender

We may contact you to ask questions about the content of the letter of recommendation.

(9) Certificate of English proficiency test

1) Test type · Score

One of the following test results

· TOEFL iBT® Test / TOEFL iBT® Home Edition (Special Home Edition) (score of 79 or above)

Only TOEFL iBT® scores from a single test date will be considered (MyBest™ scores will not be taken into consideration).

· TOEFL ITP® Test (score of 550 or above)

· IELTS / IELTS Indicator (score of 6.0 or above)

2) Required documentation

· A copy of Score Report for TOEFL iBT® Test or TOEFL ITP® Test

· A copy of the Test Report Form-TRF for IELTS

3) Period of validity

Test results taken more than two years before the first day of the application period are deemed invalid.

– Applicants who have completed or are going to complete the Master's Degree program of the Graduate School of Policy Science do not have to submit this document

(10) A photocopy of applicant's passport information page

Must include photo and date of birth

– Only those who have a valid passport at the time of application and who do not have Japanese nationality.

*except for special permanent residents.

2. Important Notes for Application

(1) Regarding how to enter /write your name in application formats, be sure to refer to “4. How to enter /write your names” on page 47 of the “Supplement to Application Guidelines”

(2) Submitted documents cannot be returned for any reason.

V. Screening Method and Examination Sheet

1. Screening Method

Admission will be based upon screening all submitted documents. Applicants may have phone/mail interviews or be interviewed if necessary.

2. Examination Sheet

You can check your application number on the Examination Sheet, which is downloadable from “Ritsu-Mate” about one week before the result notification day.

- Please refer to page 46 of the “Supplement to Application Guidelines”.

For All Applicants

I. Individual preliminary Screening (Only if applicable)

Ritsumeikan University offers individual preliminary screenings for prospective adult learners, etc. with the academic capacity and motivation to study at the graduate level, but whose academic credentials do not meet the minimum application requirements. Those who wish to apply for enrollment into a Master's Program who have been determined through the preliminary screening to have academic ability equal to or greater than that of a university graduate will be allowed to apply for the admission screening. Likewise, those who wish to enroll into a Doctoral Program who have been determined through the preliminary screening to have academic ability equal to or greater than that of a Master's or Professional Degree Program graduate will be allowed to apply for the admission screening.

Those who wish to take the individual preliminary screening for the admission method that allows applicants to qualify by the individual preliminary screening, complete the necessary procedures by the designated deadline.

* It should be noted that the purpose of the individual preliminary screening is only to check whether or not you meet the requirements for application regarding academic ability. It is completely separate from the entrance examination. Passing the individual preliminary screening will simply allow you to apply to take the entrance examination, which you will then need to pass in order to be granted admission to the graduate school.

1. Procedures for the individual preliminary screening

STEPS 1: Request for the individual preliminary screening to the administrative office of the graduate school.

STEPS 2: Obtain required documents to be submitted for the screening.

STEPS 3: Submit required documents by the designated deadline.

STEPS 4: Receive a result of the screening. If you pass the screening, apply for the graduate school in accordance with the application guidelines of the graduate school.

2. Screening method

Document Screening (plus an interview, if necessary)

3. The matters to be considered during the screening consist of the academic history and qualifications of the individual applicants to be recognized as having an academic ability equal to or higher than university graduates, which include.

- Any learning programs that the applicant has completed at a special training school or vocational school, etc.
- Work experience and qualifications has got the applicant.
- Certain credits that the applicant has earned as a degree / a non-degree student.
- Learning programs that the applicant has completed at a school under the prewar educational system.

4. Deadline to request for the individual preliminary screening and submit documents

<Deadline to request a screening>

Please contact the Administrative Office, College of Policy Science at least 3 weeks prior to the first day of the application period of any examination.

<Deadline to submit documents>

The date will be notified separately.

5. Documents to be submitted

Documents once accepted cannot be returned under any circumstances.

〈 Applicants for admission to a Master's Program are required to submit the following documents.〉

Documents to be submitted	Remarks
(1) Application form for an individual preliminary screening (which doubles as a personal resume) (2) Essay on your reason for applying for admission and Research plan (3) Certificate of academic background and academic record (Only Original is acceptable.) (e.g.) certificate of graduation, certificate of enrollment, academic transcript etc. (4) Other documents required by the administrative office.	– Regarding the formats of (1) and (2), inquire at the administrative office of the graduate school. – If you wish, you may submit additional materials, such as another certificate, essay, piece of work, or reference data, together with these documents.

〈 Applicants for admission to a Doctoral Program are required to submit the following documents.〉

Documents to be submitted	Remarks
(1) Application form for an individual preliminary screening (which doubles as a personal resume) (2) Essay on your reason for applying for admission and Research plan (3) Certificate of academic background and academic record (Only Original is acceptable.) (e.g.) certificate of graduation, certificate of enrollment, academic transcript etc. (4) Research achievement that corresponds to a master's thesis (5) Other documents required by the administrative office	– Regarding the formats of (1) and (2), inquire at the administrative office of the graduate school.

6. Mailing Address / Inquiry

Administrative Office, College of Policy Science,
Ritsumeikan University, Graduate School Entrance Examination
2-150, Iwakura-cho, Ibaraki-shi, Osaka 567-8570 Japan
Tel: +81-72-665-2080 (Direct)

7. Screening fee

None

8. Result of the screening

The result of the individual preliminary screening will be sent to you by mail or E-mail one week prior to the deadline of the application for admission, at the latest.

9. Validity of the qualification

The qualification for applying for admission granted as a result of the individual preliminary screening is valid for any application for the same admission in each graduate school.

II. How to Submit Application Documents

1. How to Submit Application Documents

After completing the payment of the application fee during the application period, the specified application documents must be sent by postal mail as below. Domestic applications postmarked on the due date are accepted. International applications must arrive before the application period ends.

Please check the delivery status on your own, using the tracking number offered when used the tracking service. If your submitted documents are incomplete, the administrative office will contact you.

A. When applying from within Japan

- (1) Prepare an envelope (big enough to fit unfolded A4 documents) available in the market.
- (2) Download the address label, using “Ritsu-Mate” and print out the label.
- (3) Paste the address label (mentioned in (2)) on the envelope (mentioned in (1)), put all your application documents inside the envelope and send them by Kani-kakitome Sokutatsuyubin (simplified registered express mail). They must be sent from a post office. Mailing your application from a mailbox is unacceptable.

B. When applying from overseas

- (1) Prepare an envelope (big enough to fit unfolded A4 documents) available in the market.
- (2) Write all necessary information on the envelope and put all your application documents in the envelope and send them by express mail with tracking number (EMS, etc.)

2. Mailing Address for Application

Administrative Office, College of Policy Science,
Ritsumeikan University, Graduate School Entrance Examination
2-150, Iwakura-cho, Ibaraki-shi, Osaka
567-8570 Japan
Tel: +81-72-665-2080 (Direct)

III. Notification of Results

The results will be posted on “Ritsu-Mate” and “Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website” at 10:00 am (Japan time) on the day of the announcement of the entrance examination results.

Result and Admission Procedures will be sent to the address indicated on Application Sheet on the day of the result announcement.

If your address changes after you submitted the documents for application, send your name, your Application Number, and the new address to Administrative Office, College of Policy Science by email.

URL of “Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website”:

http://www.ritsumei.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/

- Please note that the university will not respond to any inquiries regarding results of the entrance examination.

IV. Admission Procedures

Please refer to page 63 of the “Supplement to Application Guidelines”.

出願書類の様式一覧・APPLICATION FORM LIST

様式は、つぎのページ以降に下表の順番通り綴っています。

提出すべき様式は、要項本文「出願書類」に入学試験方式ごとに定めていますので、要項本文をよく読み間違いのないよう提出してください。

Application forms are included after this page in the same order as the list below. Thoroughly read the Required Documents section and make sure to submit all the forms that are required.

様式／Form			ページ／ Page
GS	1	外国籍志願者情報／ APPLICATION SHEET FOR NON-JAPANESE APPLICANTS	47
PS	1	志望理由書／Statement of Reason for Application	49
	2-1	研究計画書／RESEARCH PROPOSAL 【MA】	51
	2-2	研究計画書／RESEARCH PROPOSAL 【D】	55
	3	卒業論文またはゼミ論文の要旨／ Summary of Bachelor's Degree Thesis or Seminar Paper	57
	4	推薦書／Recommendation Letter	59
	5	長期履修制度申請書	61
	6	勤務先証明書	63
	7	人物紹介状／Letter of Introduction	65

※各出願書類の受験生氏名については、「大学院入学試験要項（別冊）」記載の氏名表記ルールにしたがって記載してください。

※ Regarding how to write your name in application formants, refer to “How to enter / write your names” on the “Supplement to Application Guidelines”.

立命館大学大学院 外国籍志願者情報

RITSUMEIKAN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL APPLICATION SHEET
FOR NON-JAPANESE APPLICANTS

[注意 / NOTE]

日本国籍を有しない者のみ記入対象。該当する項目のみ記入してください。

多重国籍で、日本国籍を有する者は提出不要です。

Required only for applicants who do not have Japanese nationality.

Complete only the sections that apply to you.

Not required if you have multiple citizenships which include Japanese nationality.

氏名 Name	
受験番号* Application No.	

* 記入不要 Office use only

在留資格 Status of residence	以下のA,Bのうち該当するものを選択☑・記入してください。 Select and fill in the applicable items A or B below.		
	<input type="checkbox"/> A 現在（出願時点）在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。 Currently (at the time of application) you do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and you plan to obtain a "Student" status of residence at the time of admission.		
	<input type="checkbox"/> B 現在（出願時点）在留カードまたは特別永住者証明書を有している。（①、②を記入してください。） Currently (at the time of application) you have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate. If so, fill in <u>both</u> ① and ② below. ①在留期間満了日/Expiry date of residence status : ____/____/____ (MM/DD/YYYY) ※在留資格が特別永住者の場合は記入不要/Not required if the status of residence is a Special Permanent Resident ②在留資格の種類/Type of residence status: (_____)) 在留資格「留学」の場合は下記B-1を、在留資格「留学」以外の場合は下記B-2を回答してください。 If your status of residence is "Student", answer B-1 below, and your status of residence is not "Student", answer B-2 below.		
	B-1 現在通っている学校の卒業（もしくは退学）予定日 : ____/____/____ (MM/DD/YYYY) ※既に卒業（もしくは退学）した場合は卒業（退学）日を記入してください。 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution ※If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).		
B-2 以下のうち該当するものを選択してください。/ Select the applicable items below. <input type="checkbox"/> 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定がある。 You plan to change your status of residence to "Student" by the date of enrollment. <input type="checkbox"/> 在留資格「留学」へ変更する予定はない。 You do not plan to change your status of residence to "Student".			
日本語学校修学歴 Japanese Language School/Organization	学校名(所在地) Name of Japanese Language School/Organization (Address)		入学年月 Enrollment Month
	(_____)		____/____/____ month year
職 歴 Work experience	勤務先 (所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
	(_____)		(MM/DD/YYYY)
	(_____)		(MM/DD/YYYY)
	(_____)		(MM/DD/YYYY)
兵 役 Military service	期間 from ____ , ____ to ____ , ____ Term month year month year		
日本国内の 緊急連絡先 Emergency contact info in Japan	現住所 Address 〒 _____ Phone number : _____ 氏名 Name: _____		
	志願者との関係 Relationship to applicant		職業 Occupation
以上のとおり、相違ありません。 I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.			
日付 (Date) : _____ (MM/DD/YYYY) 署名 (Signature) : _____			

志望理由書 / Statement of Reason for Application

[illegible]

※ 印刷した文書を枠内に貼り付けても構いません。ただし、自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。
※ You may paste the printed document in the space provided. However, we do not accept applications with forms made/changed by oneself.

政策科学研究科博士課程前期課程 / Graduate School of Policy Science (MA)

研究計画書 / RESEARCH PROPOSAL 【MA】

受験番号 Application No. (事務局使用欄) (Office use only)									
ふりがな Kana Name									
氏名 Name	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> Last (Surname) First Middle </div>								
卒業論文・演習論文のテーマ / Theme of the Graduation thesis									
入学後の研究テーマ / Proposed research theme after enrollment									
研究目的 / Research purpose									
先行研究 / Preceding study									

※ 印刷した文書を枠内に貼り付けても構いません。ただし、自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※ You may paste the printed document in the space provided. However, we do not accept applications with forms made/changed by oneself.

研究内容 / Research content

研究方法 / Research approach					
これまでの日本での滞在歴（様式 GS 1 を提出する者のみ記入してください。） / History of your stay in Japan (Only for applicants submitting Form GS 1)					
将来の進路希望（具体的に） / Your future goals (be specific)					
指導希望教員 Name of your proposed academic supervisor					
第 1 希望 1st choice _____					
第 2 希望 2nd choice _____					
希望指導言語 (Requested language for instruction)		日本語 ・ 英語 （いずれか選択） Japanese / English (Choose and circle either one.)			

研究計画書 / RESEARCH PROPOSAL 【D】

[illegible]

※ 印刷した文書を枠内に貼り付けても構いません。ただし、自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※ You may paste the printed document in the space provided. However, we do not accept applications with forms made/changed by oneself.

(卒業論文またはゼミ論文の要旨)

Summary of Bachelor's Degree Thesis or Seminar Paper

氏名 Name	
論文のタイトル／Title of the thesis	
要旨／Summary	
論文作成にあたって参考にした主な文献・資料 Main literature/material which have been referred in the thesis	

※ 印刷した文書を枠内に貼り付けても構いません。ただし、自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※ You may paste the printed document in the space provided. However, we do not accept applications with forms made/ changed by oneself.

政策科学研究科／Graduate School of Policy Science

推薦書 ／ Recommendation Letter

氏名 Name		
記入欄 Please start from here.		
所属・職名・氏名 Name, Title, Affiliation	本人との関係 Relation with the applicant	

「外国人留学生（海外推薦・日本語基準）入学試験」および「飛び級入学試験」受験者は、本研究科専任教員の推薦を受けてください。

To apply for “International Student Admissions (Recommendation-based/Japanese-based)” or “Admissions for Accelerated Learners (Grade Skippers)”, you need to obtain a Recommendation letter from a faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University.

※ 印刷した文書を枠内に貼り付けても構いません。ただし、自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※ You may paste the printed document in the space provided. However, we do not accept applications with forms made/changed by oneself.

受験番号（記入不要）

立命館大学大学院政策科学研究科長 殿

長期履修制度申請書

私は、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず、標準修業年限で修了することが困難であり、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望します。

長期履修を希望する年限	年	修了希望年月	年	月
-------------	---	--------	---	---

入学試験方式			
氏 名	印		
勤務先名称			
職 種		就業形態*1	
申請理由 ※記入内容は要項内の『「長期履修制度」について』をご覧ください。			

*1 就業形態の記入例：正社員、契約社員、派遣社員 等

以下は記入不要

研究科受付	研究科審議	審議結果	本人通知	財務部受付
年 月 日	年 月 日	許可・不許可	年 月 日	年 月 日
備考				

※ ご自身で作成されたフォームでの出願は認めません。

勤務先証明書

年 月 日

ふりがな			生 年 月 日	19 年 月 日 生（満 歳）	
氏 名	姓	名			
現住所	〒 ー TEL () ー				
勤務先名					
職 種		雇用形態 (○印を)	正社員・準社員（契約社員等） その他 ()		
在職期間	年 月～ 年 月	勤務時間	(午前・午後) (午前・午後) 時 分～ 時 分		

勤務先所在地

事業所名

(公印要)

印

TEL() ー

代表者名

(公印要)

印

人物紹介状／Letter of Introduction

年(Year) 月(Month) 日(Date)

志願者 Applicant	
氏名 Name	

志願者について、主に以下の 1 ～ 4 の項目に留意して人物紹介の記述をお願いします。
Please write a letter of introduction for the applicant by paying attention to the following points.

1. 推薦者と志願者との関係およびその関係の発生した時期をお示してください。
Please describe in what capacity you have known the applicant and for how long?
2. 志願者が本研究科を志望する動機の確かさ、その動機の持続可能性について、感じ取れる点をお示してください。
Please describe the points where you can sense the applicant is certainly motivated to study at the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University and the sustainability of the motivation.
3. 志願者に卓越した資質、能力を見出されている場合には、そのように判断された理由をお示してください。
Please describe if the applicant poses outstanding quality and ability and the reason for this judgement.
4. あえて志願者の弱点、短所をあげるとすればどのような点であり、また本人はそれを補うためにどのような努力をしていると感じるのかをお示してください。

If you were to describe the weaknesses or the points of improvement of the applicant, what would they be? Also, please describe recognized effort of the applicant to make up for them.

[illegible]

[illegible]

※ 印刷した文書を枠内に貼り付けても構いません。ただし、自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※ You may paste the printed document in the space provided. However, we do not accept applications with forms made/changed by oneself.